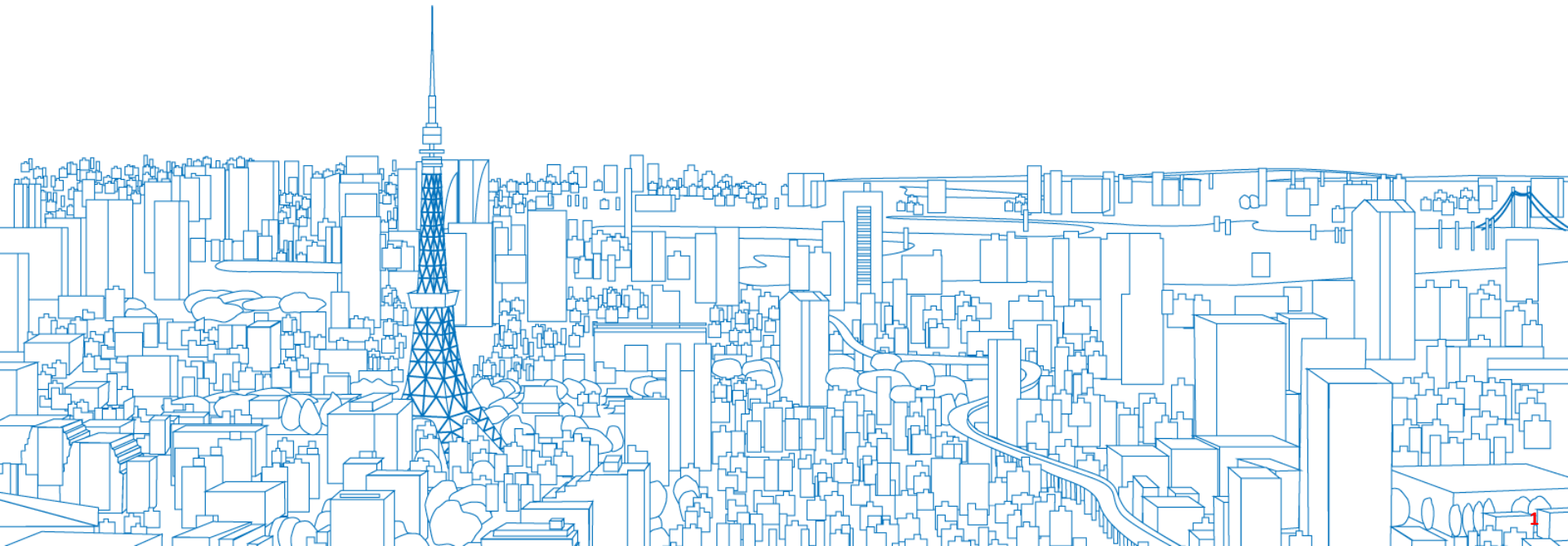


# 第2四半期決算説明会資料

---

株式会社三機サービス



# 目次

1

当社について

2

業績ハイライト

3

業績予想

1

## 当社について

# 会社概要

設立	1977年7月
資本金	616百万円（2020年11月）
売上高	連結11,679百万円（2020年5月）
従業員数	連結431名（2020年5月）
代表者名	代表取締役社長 北越 達男
本社	兵庫県姫路市
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
事業方針	メンテナンスを核とした環境改善により社会に貢献する

# 企業理念

## ミッション

空間インフラのもっと快適・ずっと安心を提供すること

## ビジョン

国内はじめ東南アジアにおいて、安心・快適な  
空間のインフラを技術・データ・ITで  
プロデュースする会社

## バリュー

社員一人ひとりがオーナーシップと勇気・挑戦の心と  
他者への尊敬の念を胸にして、ひたむきに仕事に向き合い  
ステークホルダーの幸せに貢献する

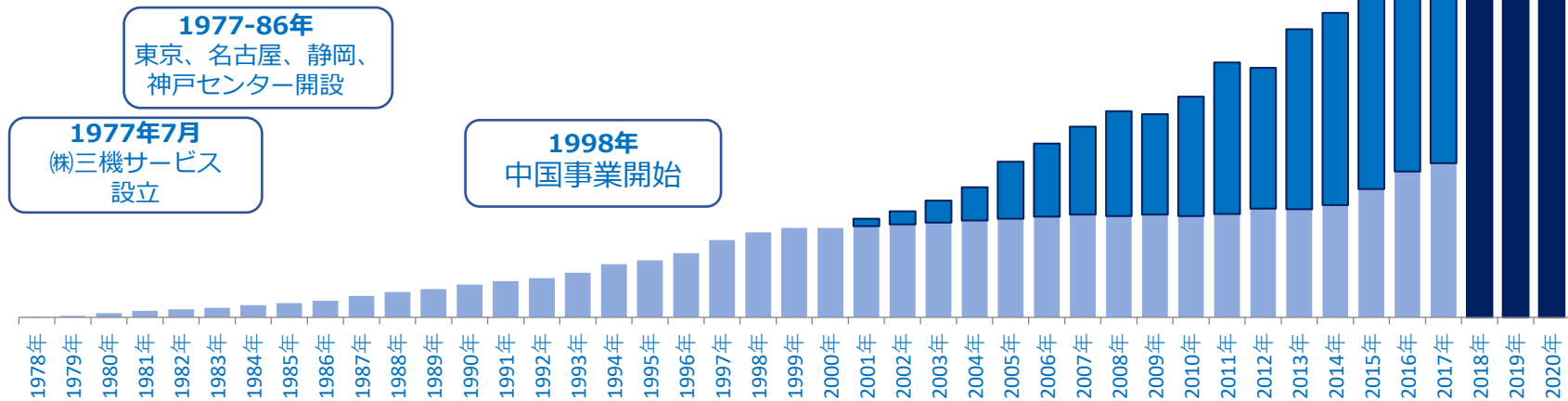


代表取締役社長  
北越 達男

# 事業成長推移

単位：百万円

**安定的な高利益ビジネスと  
成長性の高いビジネスの  
相乗効果で成長加速**



# メンテナンス業界



小売業や飲食業を中心とした**多店舗展開企業**

メンテナンス管理の

## > 一括アウトソーシング化

突発的な設備機器の故障の発生を減少させるための

## > 保全メンテナンス

設備の維持管理コストを減少させるための

## > 省エネ提案

# ニーズの高まり

# 当社の事業

メーカー指定店としての

## 空調メンテナンス サービス



メンテナンス一括受託  
施設の資産価値向上

## トータルメンテナンス サービス



インバータ化等  
環境改善に貢献

## 省エネサービス



蓄積された技術力やメンテナンスノウハウを活用

事業拡大・業務効率化による利益率の向上



# トータルメンテナンスサービス



コールオペレーターの  
**知識・対応力の向上**



専属部署による  
**パートナーの品質確認・教育**

**品質向上・付加価値提案の強化**

コールセンター及び業務部門の  
**効率化と顧客満足度向上**

パートナーの**新規開拓**、  
サービスレベルの**維持・向上**

# 環境ビジネス・メンテナンスサービス



省エネ商材の範囲拡大



他企業とのアライアンス

新たな  
成長ドライバー

設備全体の省エネ化  
環境・省エネビジネスの事業拡大

# メンテナンスサービス事業

メンテナンスノウハウの

**内製化**

**多能工化**

**短期育成**

**当社研修センター活用**

人材レベルに応じた **研修・指導**

蓄積した **ノウハウの継承**

2

## 業績ハイライト

# 連結業績ハイライト（2021年第2四半期）

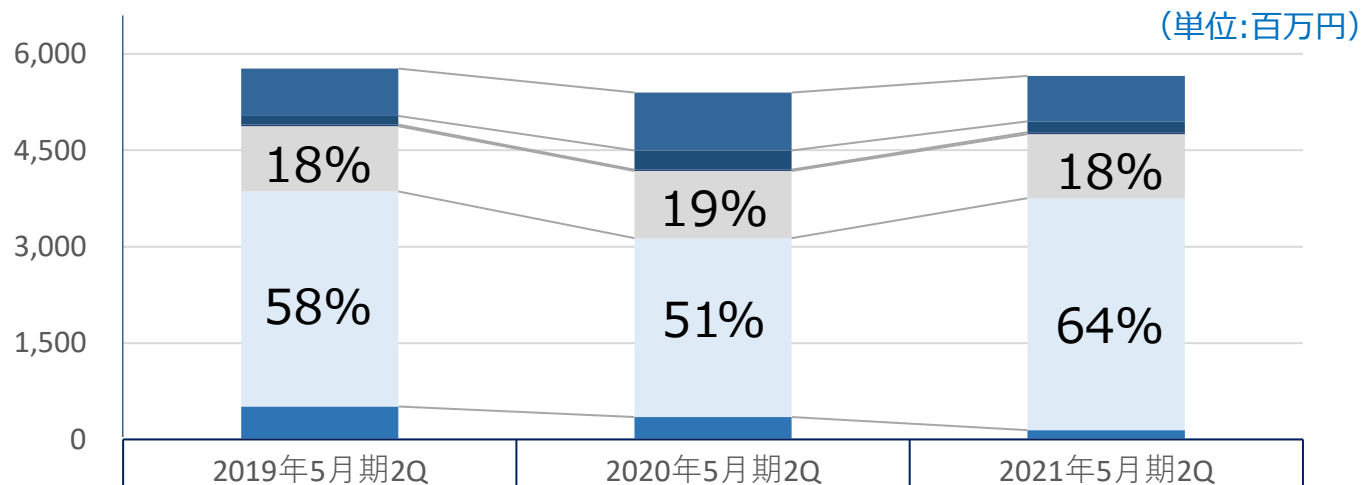
- 売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により飲食業を中心に減少したものの、大口顧客様が当期よりフルで寄与することや既存顧客様に対するサービスの提供範囲拡大を受けて、小売業に対する取引が増加したこと等によります。
- 営業利益は、新基幹システム導入に伴う減価償却費等が増加したことにより前期より減少したものの計画に対しては、業務効率が改善しつつあることや働き方改革の取り組みにより、人件費を抑えることが出来ました。

(単位：百万円)

	2020年5月期2Q (A)	2021年5月期2Q (B)	(B)/(A) %	計画 (C)	(B)/(C) %
売上高	5,584	5,799	103.8%	5,900	98.3%
営業利益	183	133	72.6%	△21	-
営業利益率	3.3%	2.3%	-	-	-
当期純利益	130	82	62.9%	-	-

# 顧客属性別売上構成の変化

- 小売業向けの取引が好調に推移し、30%増加
- 福祉施設向けの工事等がコロナウイルスの影響を受け中止になり、44%減少
- 飲食業についても、コロナウイルスの影響を受けて減少

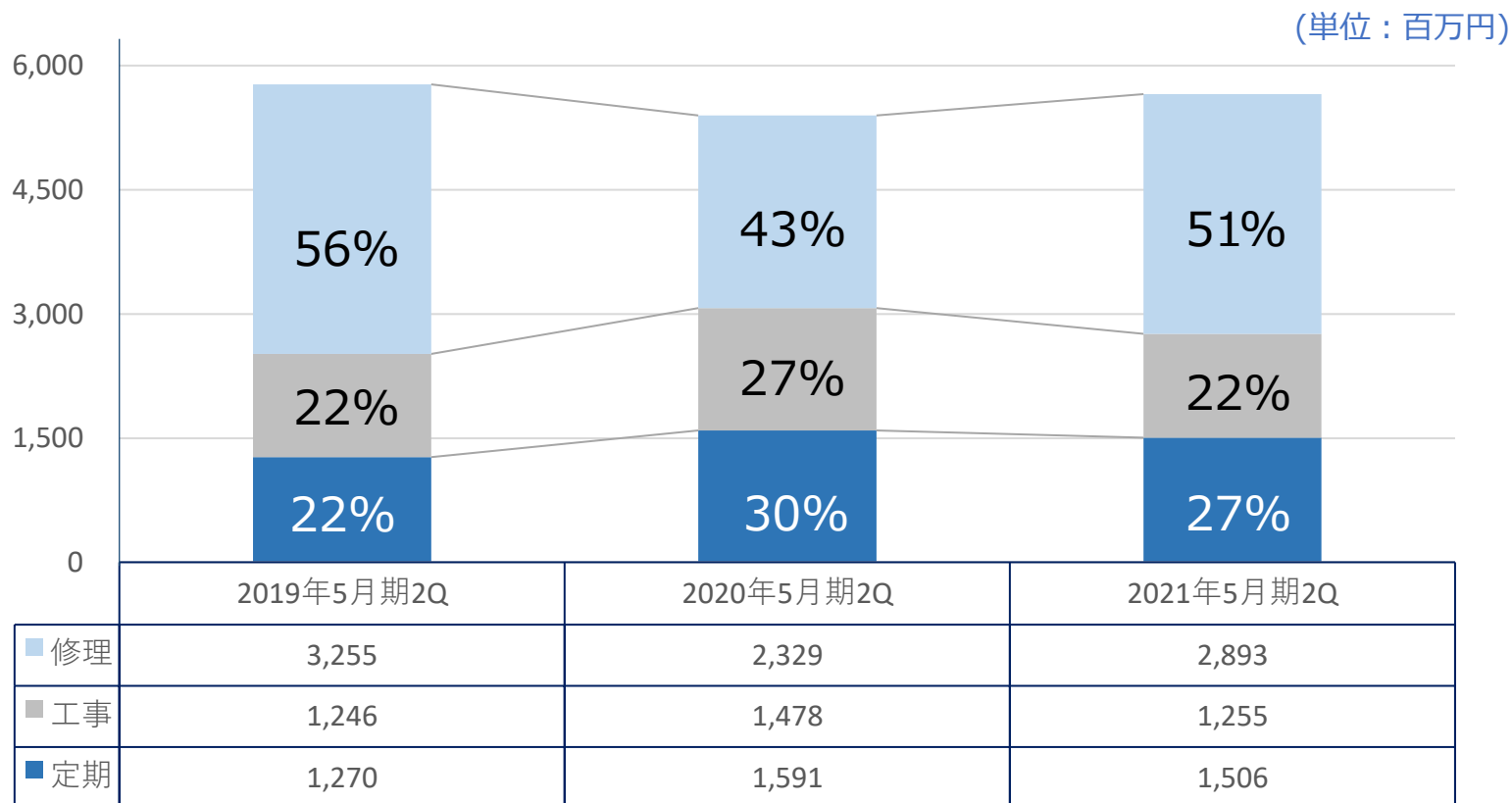


	2019年5月期2Q	2020年5月期2Q	2021年5月期2Q
06.その他	735	902	706
05.医療・介護・福祉	138	300	169
04.イベント施設	25	21	31
03.設備管理・不動産	1,014	1,046	992
02.小売業	3,344	2,778	3,611
01.飲食	515	352	145

※数値は単体ベースで記載しています。

# サービス種別売上構成の変化

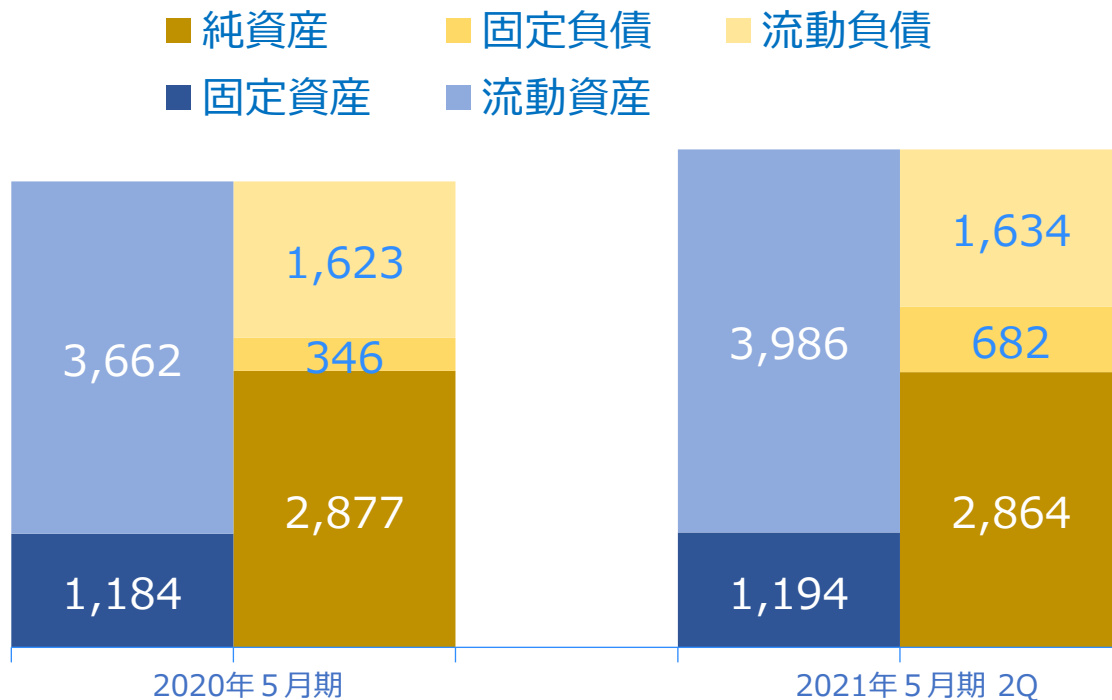
- 修理案件は、新規顧客及び猛暑の影響を受け、24%増加
- 工事案件は、コロナウイルス感染拡大の影響を受け、15%減少



※数値は単体ベースで記載しています。

# 連結貸借対照表

〔連結貸借対照表〕 (単位：百万円)



## 主な増減要因

### (資産)

- +434 現金及び預金の増加
- △153 売上債権の減少
- +38 ソフトウェアの増加

### (負債)

- +141 工事未払金の増加
- △50 前受金の減少
- △62 未払費用、消費税等の減少
- +401 長期借入金の増加
- △56 未払消費税等の減少

### (純資産)

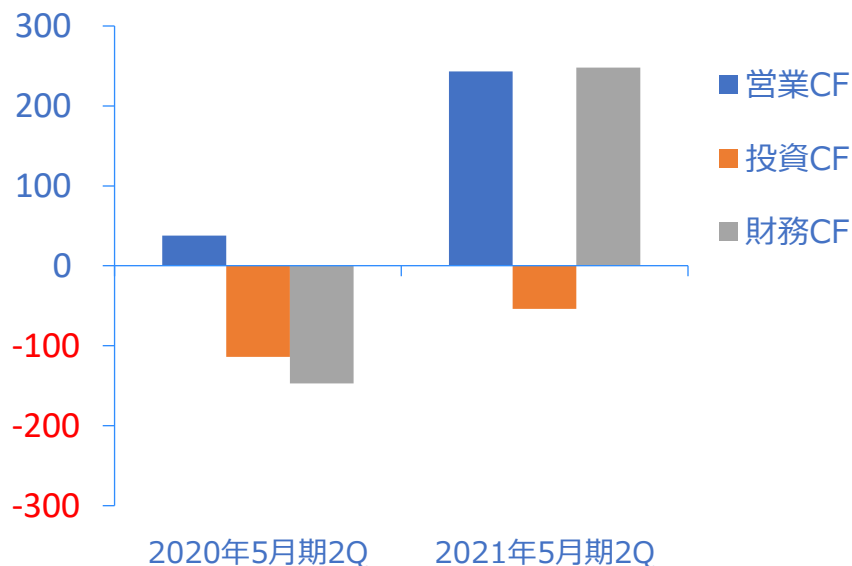
- △147 配当金の支払
- +51 新株発行による増加

- 自己資本比率：主な減少要因は、長期借入金の増加、配当金支払による利益剰余金の減少  
59.2% → 55.2%



# 連結キャッシュフロー計算書

〔連結キャッシュフロー計算書〕 (単位：百万円)



(単位：百万円)

	2020年 5月期2Q	2021年 5月期2Q	増減
営業活動CF	38	243	+205
投資活動CF	△114	△54	+60
財務活動CF	△147	248	+396
期末残高	851	1,341	+489

前年との変化の主な要因

(営業活動CF)

- △63 税引前当期純利益の減少
- +580 売上債権の減少
- △99 仕入債務の減少
- △294 その他流動負債の減少

(投資活動CF)

- +23 定期預金の預入による支出
- +17 無形固定資産の取得による支出の増加

(財務活動CF)

- +450 長期借入れによる収入の増加
- △18 長期借入金の返済による支出の増加

3

## 業績予想

# 2021年5月期 業績予想

(単位：百万円)

	2020年5月期 実績	2021年5月期 予想
売上高	11,679	11,800
営業利益	406	106
営業利益率	3.5%	0.9%
経常利益	408	105

通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が未だ先行き不透明な状況が続くものと想定しており、合理的に見積もることが困難であることから2020年10月13日付で公表致しました予想数値を据え置くこととしております。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に努めて参りますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

本資料に記載されている業績予想及び将来予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。